

## 「経営学特講」試験問題

2013年12月1日(日) 15:10~16:10 施行 担当者名: 蓮見 亮

- ・問題用紙1枚(裏面あり)、解答用紙別。解答はすべて解答用紙に記入すること
- ・試験時間60分、途中退出不可
- ・電子機器の使用不可
- ・自筆ノート持込可(ただしA4用紙1枚(表裏)のみ)

問1. 以下の問に答えなさい。

- (1) 価格が10%高くなった時、供給が5%増えた。供給の価格弾力性はいくつか。
- (2) 以下の□に入る適切な語句は、【敏感、鈍感】のどちらか、一方を選びなさい。  
需要の価格弾力性は、その数値(絶対値)が小さいほど消費者は価格に□である。
- (3) 水道水とビールという2種類の財を比較したとき、どちらの財への需要の価格弾力性がより大きいただろうか。簡単な理由をつけて答えなさい。
- (4) 固定費用が100円、総可変費用が生産量(Q)に対して $Q^2 \times 5$ 円、製品価格が50円で、生産量が5の場合の利潤、および生産量を5から6に増やす場合の限界収入、限界費用および限界利潤はいくらか( $Q^2$ は $Q \times Q$ という意味)。

問2. 完全競争市場においてA社の費用関数が以下のように与えられていたとする。

生産量	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
固定費用	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
可変費用	0	0.3	0.8	1.5	2.4	3.5	4.8	6.3	8	9.9	12

(費用の単位、ドル)

- (1) 各生産量における平均固定費用、平均可変費用、平均総費用、限界費用を求めなさい(解答欄の表を埋める。小数(適当に四捨五入)でも分数でもよい)。
- (2) 生産物の市場価格が1ドルだった場合、
  - ①A社にとっての最適な生産量はいくらか。
  - ②そのときのA社の損失を求めなさい。
  - ③A社は操業を止めるべきか。短期と長期に場合分けして理由をつけて答えなさい。
- (3) 市場において、A社以外の他社もすべてA社と同じ費用関数を持っていたとする。長期における生産物の市場価格はいくらになるか、理由をつけて答えなさい。

問3. ある企業が川に橋を架けることを考えている。その橋を建設するには 200 万ドルを要し、維持費はかからない。以下の表は、その企業が橋の寿命が尽きるまでの需要を予想したものである。

通行料(ドル)	8	7	6	5	4	3	2	1	0
通行量(千回)	0	100	200	300	400	500	600	700	800

- (1) この企業が橋を架ける場合、利潤最大化価格はいくらになるだろうか。
- (2) この企業が利潤最大化価格に通行料を設定するとき、効率的な生産水準になるだろうか。効率的、非効率的、のどちらかを答えた上で、その理由について説明しなさい。
- (3) もし企業が利潤を最大化することに関心があれば、橋を架けるべきだろうか。架けるべき、架けるべきではない、のどちらかを答えた上で、その理由について説明しなさい。
- (4) もし政府が橋を架けるとすると、どのような価格をつけるべきだろうか。
- (5) 政府は橋を架けるべきか。架けるべき、架けるべきではない、のどちらかを答えた上で、その理由について説明しなさい。

問4. 世界のダイヤモンドの供給の大部分は、ロシアと南アフリカが占めているという。ダイヤモンドを採掘する限界費用はダイヤモンド1個当たり 1000 ドルであり、ダイヤモンドへの需要はつぎのような需要表で記述されるとする。(ヒント：平均費用は常に1個当たり 1000 ドル)

価格(ドル)	8,000	7,000	6,000	5,000	4,000	3,000	2,000	1,000
数量(個)	5,000	6,000	7,000	8,000	9,000	10,000	11,000	12,000

- (1) もしダイヤモンドの生産国が多かったとすると、価格は何ドルに決まるだろうか。
- (2) もしダイヤモンドの生産国が1国しかなければ、価格は何ドルに決まるだろうか。
- (3) ロシアと南アフリカ共和国がカルテルを形成するとする。
  - ① 価格は何ドルに決まるだろうか。
  - ② 両国が市場を均等に分け合った場合、南アフリカ共和国の利潤はいくらになるか。
  - ③ ロシアがカルテルの合意を守った場合、もし南アフリカ共和国がダイヤモンドを 1000 個増産すると、南アフリカ共和国の利潤はいくらになるか。
- (4) カルテルの合意はしばしばうまくいかないが、その理由について説明しなさい。

(裏面に続く)

問5. 市場構造の違いについて、以下の問に答えなさい。

(1) 以下の財の市場を完全競争市場、独占的競争市場、独占市場に分類し、その理由を説明しなさい。

- a) ビール
- b) ガソリン
- c) 水道
- d) 新聞
- e) タクシー

(2) 完全競争市場、独占的競争市場、独占市場の違いについて、下記のキーワードをそれぞれ1回以上用いて説明しなさい。

売り手の数	買い手の数	製品の差別化	長期における利潤
-------	-------	--------	----------

問6. 以下の文章を読んで、に入る適切な語句を答えなさい。

- 消費者の (ア) 線は、所得と財の価格が所与であるときに、消費者が購入できる財の組み合わせを示している。 (ア) 線の傾きは、 (イ) に等しい。
- 消費者の無差別曲線は消費者の選好を表している。1本の無差別曲線は、消費者に同じ (ウ) をもたらすさまざまな財の組み合わせを示している。上方の無差別曲線上の点は下方の無差別曲線上の点より選好される。どの点における無差別曲線の傾きも、消費者の (エ) を表す。
- 消費者にとっては (ア) 線上で最も上方の無差別曲線上の点を選ぶことが最適である。この点では、無差別曲線の傾きは (オ) に等しい。
- 財の価格の下落が消費者の選択に及ぼす影響は、 (カ) と (キ) に分解できる。 (カ) は、価格の下落によって消費者がより豊かになることから生じる消費の変化である。 (キ) は、価格の変化によって相対的に安くなった財の消費が増えることから生じる消費の変化である。

(問題はここまで)